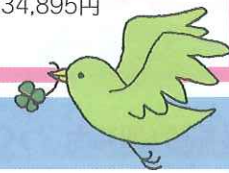


ご寄付

善意のご寄付をいただきありがとうございました。

- 退職公務員連盟地頭方地区 様 タオル50枚
- 牧之原市赤十字奉仕団榊原分団 様 34,895円
- 牧之原市赤十字奉仕団相良分団 様 10,000円、タオル100枚、洗剤20箱、石鹸20個



賛助会費

社協福祉活動へのご支援ご協力をいただきありがとうございました。

- マツヤデンキカワムラ榊原店 様

災害ボランティア養成講座

有事の際、災害復旧や生活支援に、全国各地から駆け付ける災害ボランティア。そのボランティアの力を効果的に引き出す役目を果たす、災害ボランティアコーディネーターの養成講座を実施します。みんなの力で牧之原市を災害に強いまちにしましょう。



- 【日 時】 1月23日(土)・30日(土) 9:30～16:00
- 【会 場】 相良総合センターい〜ら
- 【内 容】 講義「災害ボランティア及び災害ボランティアコーディネーターとは」
演習「HUG（避難所運営ゲーム）訓練」など
- 【参加費】 無料
- 【申込み】 相良事務所 ☎52-3500
- 【その他】 2日間の受講修了者には「静岡県ふじのくに防災に関する知事認定証」が交付されます。

相談



法律相談（弁護士・行政相談員・人権擁護委員）

- 【会 場】 市民相談センター（☎23-0088）
- 【日 時】 1月6日(水)、20日(水)〔第1・第3水曜日〕
- 【時 間】 (10:00～15:00)
- ※受付は当日8:30～（先着8名）となります。（電話予約のみ）



心配ごと相談（民生委員・司法書士）

- 【会 場】 市民相談センター（☎23-0088）
- 【日 時】 1月13日(水)、27日(水)〔第2・4水曜日〕
- 【時 間】 9:00～11:30



福祉総合相談・ボランティア相談

- 【会 場】 相良事務所
- 【日 時】 毎週月～金曜日
- 【時 間】 8:15～17:00



生活困窮者相談窓口

- 【会 場】 相良事務所
- 【日 時】 毎週月～金曜日
- 【時 間】 8:15～17:00
- 経済的な困りごとを抱えた方の生活の立て直しをはかるための相談窓口です。



障がい者の生活相談 毎週月～金曜日（8:15～17:00）

- 【問合せ】 生活支援センターつばさ（☎53-2610（相良地区））
- 生活支援センターやまぼと（☎29-0223（榊原地区））



在宅介護（介護機器）相談

- 【問合せ】 地域包括支援センターさがら（☎53-1900（相良地区））
- 地域包括支援センターオーリーブ（☎22-8822（榊原地区））
- ※お電話は24時間受け付けます。

① 相良事務所

〒421-0524 牧之原市須々木140番地
（牧之原市相良総合センターい〜ら内）
☎0548-52-3500 FAX0548-52-5585
E-mail:houjin@makinohara-shakyo.jp

- ③ 相良デイサービスセンター …… ☎ 52-5553
- ④ 地域包括支援センターさがら …… ☎ 53-1900
- ⑤ 相良ホームヘルプサービス事業所 ☎ 53-2212
- ⑥ 相良居宅介護支援事業所 …… ☎ 87-2327
- ⑦ 生きがいデイあしたか …… ☎ 52-5768
- ⑧ 生活支援センターつばさ …… ☎ 53-2610



② 榊原事務所

〒421-0422 牧之原市静波172番地1
（牧之原市老人福祉センター龍眼荘内）
☎0548-22-5187 FAX0548-24-1166

- ⑨ デイサービスセンターうたり …… ☎ 22-4419
- ⑩ 榊原ホームヘルプサービス事業所 ☎ 24-1165
- ⑪ 榊原居宅介護支援事業所 …… ☎ 22-6520

ホームページ
<http://www.makinohara-shakyo.jp>

牧之原



社会福祉法人 牧之原市社会福祉協議会（略称「社協」）

ふくしだより

第 122 号

平成27年12月発行

ふくしだよりはみなさまからいただいた会費と赤い羽根共同募金で発行しています（再生紙）

図画
の部

最優秀賞



相良小学校 1年 中村 光祐さん

作文
の部

最優秀賞

ふだんのくらしのしあわせ 相良小学校 6年 加藤 侑楓さん

ぼくは、友だちといっしょに「夏休みふくし体験」に行きました。最初はアイマスクをして、白いつえを持って階段を登ったり、点字ブロックの道を歩いたりしました。

目が見えないと、階段の高さもわからないので、どれだけ足をあげたらいいのかもわからず不安でした。ついで高さを確認して足をあげることを教えてもらったのですが、それでもときどきしてしまいました。ペアの友だちの声がとてよりになりました。だから、友だちがアイマスクをした時には、自分が、友だちの目になろうとわかりやすく説明しました。

目が見えない、耳が聞こえない、歩けない・・・などいろいろなハンデを持った人がいると思いますが、ぼくはお母さんが言った「水泳が得意な人がいるでしょ。その人は何もなくてもプールを楽しめるけど、うきわがあれば楽しめる人もいるし、ゴーグルがあれば楽しめる人もいます。それが目が見えない人にはつえが要る。歩けない人には車いすが要るのといっしょなんじゃないかな？」と言ったことがわかった気がしました。

泳げない人が無理にプールに行っても楽しくないけど、うきわがあることでプールが楽しくなり幸せになる。これが夏休みふくし体験のポスターにかいてあった「ふだんのくらしのしあわせ」なのだと思います。みんなが幸せになるように、何が 필요한かを考えてみれば、ぼくが関わることがたくさんあると思いました。そしてふだん何気なくやってたことや使っていた物もふくしだったかもしれないと思いました。ふくしというボランティアとか助けてあげるくらいしか考えられなかったのが、ふくし体験に行ってお母さんと話をしたことで考えが広がったことはよかったと思いました。それから、アイマスクを体験して、目が見えない人の気持ちがわかったことで、その人たちの不安が少しでも少なくなって、みんなが住みよい町になればいいと思いました。

ふくしだよりはみなさまからいただいた会費と赤い羽根共同募金で発行しています（再生紙）

みんなの描く
福祉作品コンクール
受賞作品

地元に着した民生委員・児童委員、主任児童委員活動

みなさんは民生委員・児童委員、主任児童委員活動（以下「民児協活動」とする）をご存じですか。

民児協活動は、地元に着した活動をされています。地元を知るための会議や、高齢者や児童、障がいなど部会別に市内外の研修の他にも、特別養護老人ホーム等で行事のお手伝いや清掃活動、お散歩介助など様々な地域福祉活動も行っています。

民生委員・児童委員・主任児童委員は、地域のみなさんを行政や社協などにつないでくれる地域の相談者です。

民生委員の活動紹介

牧之原市民生委員児童委員協議会

会長 杉本 正



牧之原市の民生委員・児童委員協議会（民児協）は市内の各町内会から推薦された、民生委員・児童委員93名と市内全学区を6分割して受持つ主任児童委員6名の総勢99名で構成し、「誰もが安心して暮らせる地域社会づくり」のために、関係機関と連携してさまざまな取り組みを推進しています。

「人びとが支え合い、助け合うまちづくり」のためには市民みなさまのネットワークづくりは欠かせません。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

なお、民児協活動には特別職の地方公務員として「守秘義務」が課せられており、ご相談等の秘密は守りいたします。

主な取組活動

- ・住民の立場に立って子育て・児童・障がい者・日常生活・高齢者対応などの相談に応じ、必要な援助活動。
- ・榛原総合病院の清掃活動や福祉施設・イベント等でのボランティア活動。
- ・中高生と福祉についての意見交換会や定例会、各種研修等。

ふれあい広場

地元住民との交流を深めるため、毎年10月に開催する「さざんかふれあい広場」をお手伝いしています。



成年後見研修

「地域のみなさんのお役に立つことができれば」との思いで、司法書士の先生から、成年後見制度について勉強しています。

身近なふくしについて語ろう会

榛原中学校、清流館高校の生徒さんと一緒に、この牧之原市が住みよい街になるために、一緒に考えて考える会です。



福祉施設（聖ルカ、つくしホーム）でのお手伝い

聖ルカホームが引越して1年。地域の方々と交流を目的に、感謝祭を開催し、施設の方も含め約400人の方が足を運んでくださいました。感謝祭には、販売等のボランティアとして有志の民生委員・児童委員がお手伝いに行きました。



また、つくしホームでは民生委員・児童委員のみなさんによるお散歩介助が行われています。長年継続されていることもあり、利用者さんも顔なじみの民生委員・児童委員さんの手を取り、笑顔いっぱい、いつもより長い時間お散歩に出かけます。



配食ボランティア

見守りが必要なひとり暮らし高齢者の方に、ボランティアさんが作ったお弁当をお宅までお届けしています。名前のとおり「見守り」がメインですが、地域の方との交流はとても楽しいです。



「子育て支援を通じて」

主任児童委員 原口佐知子

民生委員・児童委員の委嘱を受け、児童委員の中から指名されるのが、「主任児童委員」です。主には、児童及び妊産婦への日頃の援助や相談ですが、最近では虐待ケースの対応が大変増えているのが現状です。

社会福祉協議会で行う「のびのび子育て井戸端会議」は未就園児の保護者が子ども達と元気に参加して、沢山の笑顔に会えます。ふらっと来て、新しい友だち探しや子育ての不安を解消する場所として出掛けてみてはどうでしょう。子育ては、毎日お休みもなく大変なこともあります。ひとりで悩まずに誰かに話すことで楽になると感じることが多くあります。牧之原市には、6人の主任児童委員がいます。是非、お声掛けください。

のびのび子育て井戸端会議



みんなの描く 福祉作品コンクール結果について

- 本年度は、図画74点、作文27点の多くの応募をいただきました。ふれあい体験やボランティア活動を通して感じたこと。普段の生活の中で思っていることを表現した作品に、この事業の目的が達せられたことは、ご協力をいただいた学校関係の方々に感謝いたします。

図画の部	最優秀賞	相良小学校 1年 中村 光祐 さん	佳作	地頭方小学校 4年 原崎 快 さん
	優秀賞	地頭方小学校 3年 鈴木玖伶亜 さん	〃	萩間小学校 4年 藤野妃奈多 さん
	〃	勝間田小学校 6年 大石あさひ さん	〃	相良小学校 5年 大角 心優 さん
	佳作	川崎小学校 3年 永田 杏花 さん	〃	相良小学校 5年 榛地 真帆 さん
	〃	勝間田小学校 3年 櫻井瑚々杏 さん	〃	相良小学校 6年 河村 真琴 さん

なお、ご応募いただきました作品は、平成28年2月15日(月)から2月22日(月)まで、相良総合センターい〜らにて展示いたします。

作文の部

最優秀賞	相良小学校 6年 加藤 侑楓 さん	佳作	菅山小学校 5年 高塚 麻由 さん
優秀賞	菅山小学校 6年 増田 七翔 さん	〃	地頭方小学校 6年 香川真衣子 さん
〃	細江小学校 6年 良知 真門 さん		
佳作	相良小学校 2年 石川心姫音 さん		

